

令和5年度 障害者支援施設 太陽の里 事業報告書

令和6年3月31日現在

1. 施設の概要

- (1) 所在地 出雲市斐川町名島90番地
- (2) 代表者 施設長 矢野真吾
- (3) 開設年月日 昭和61年8月1日

2. 事業の種類・定員

事業	定員(現員)	
障害者支援施設 太陽の里	施設入所支援	30名(28名)
	生活介護	40名(41名)
	就労継続支援B型	40名(38名)
	短期入所	2名
共同生活援助(グループホーム)	湖西寮	6名(男性5名)
	しんかわホーム	6名(男性4名)
	なじまホーム	6名(男性4名 女性2名)
	なじまホームⅡ	6名(男性6名)
特定相談・一般相談	なじまホームⅢ	6名(女性6名)
	相談支援	

3. 事業の概況

事業名	概況
生活介護	<p>現利用者数41名 自宅から通所7名、グループホームから通所6名、施設入所から26名、短期入所から2名。重度化高齢化が更にすすみ、歩行介助、排せつ介助等を必要とする利用者数が増えた。体力や筋力、健康を維持するため、できるだけ体を動かし、充実感もてる活動を提供している。主に、給食用の野菜づくり、就労継続支援B型と連携して収穫野菜を調整する等、農業に関わる活動を積極的に行っている。</p> <p>新型コロナウイルス感染症が5類になったものの継続した対策を講じながら、レクリエーションやイベントの機会を多く作り、楽しみをもって生活できるようにした。</p>
就労継続支援B型	<p>現利用者数38名 自宅から通所17名、グループホームから通所20名、施設入所から1名</p> <p>20代、30代の若い利用者については、毎日の農作業で体力が付き、作業手順や準備品等の把握ができています。協同作業をすることで農産班の作業に於いてあらゆる場面で任せられる作業も増えてきており、中心的存在である。60代以上の利用者に対しては、作業の量や休憩時間を調整し体調面での配慮をした。農産班では猛暑、強日射により生姜、加工トマトの収量に影響を及ぼしたが、玉ねぎ、キャベツ、白ネギなど全量を無駄なく販売したことで予算達成ができた。請負班では、堆肥散布機「マキタロウ」を導入し「せわやき隊」の作業を増やしたことで予算達成ができた。食品加工班では、容器を瓶からパウチに変更するための準備を進めている。また、ネット販売や「サンサン市」と称してオリジナルの即売会を企画し地域の方に発信し販売促進を目指している。以上のことからB型全体での収入が増え、平均工賃が上がった。</p>
施設入所支援	<p>現利用者数28名(男性23名、女性5名)</p> <p>日中は、26名が生活介護事業を利用、2名が他の事業所に通所</p> <p>重度化高齢化がすすみ、階段昇降時の歩行介助や排せつ介助、入浴介助等の支援が増え、利用者の自立生活や支援する上で、施設内を改修し1階に3名分の居室に環境を整えた。新型コロナウイルス感染症が5類になったものの継続した対策を講じながらご家族との関わりや、帰省や外出の機会が増えてきた。体力や筋力の低下も見られた。そのため、きめ細やかな体調管理に努め利用者本人の意向を聞き、生活介護の日中活動で対応した。</p>

事業名	概況
短期入所	定員2名 定期的な利用が増えてきている。出雲市「ささえあい（緊急時）」からの利用が1名あった。また、見学や今後利用を考えている方も増えてきている。
共同生活援助	現利用者数28名 日中は、2名を除き、26名が太陽の里に通所 重度化高齢化が進み、継続して夜間専門員を配置し、定期的に体調確認がとれる体制としている。健康面では、定期通院、服薬管理等の健康にかかる支援を行っている。 新型コロナウイルス感染症が5類に移行後から休日の外出や買い物ができるように、基本的な感染対策を継続し実施している。
相談支援	出雲市在住の障害者からの相談に対応して必要な援助を行っている。 主に知的障害者とその家族からサービス利用や健康、生活、金銭管理、就労、成年後見制度についての相談が多い。コロナウイルス感染症が5類に移行後からは、訪問、同行、会議など以前の対応で行っている。その際は、継続した基本的感染対策をとりながら対応している。 福祉サービスを利用し「サービス等利用計画」を作成している人が89名。その他数名から生活等の相談を聞いている。 サービス利用者の意向は当然であるが、本人のことを想う家族の心情や家庭の事情などにも配慮し対応している。

4. 利用者の状況

(1) 年齢・性別の状況（歳以上～歳未満）

	20歳未満	20～30	30～40	40～50	50～60	60～70	70歳以上	計
男性	1	15	4	10	11	8	10	59
女性	0	2	6	2	4	1	5	20

*最高年齢：85歳

*最低年齢：19歳

*平均年齢：48歳

(2) 利用期間の状況（年以上～年未満）

	1年未満	1～10	10～20	20～30	30年以上	計
男性	4	18	5	13	19	59
女性	1	5	6	4	4	20

*最長利用期間：36年

*平均利用期間：18.1年

(3) 動向

	契約開始	契約解除
男性	0	3
女性	0	1

契約解除理由：本人死亡2名 老人施設1名
他事業所1名

5. 利用状況

(1) 障害者支援施設他

事業	定員	障害支援区分							計(人)	利用率(%)	平均区分
		なし	1	2	3	4	5	6			
施設入所支援	30	0	0	0	0	9	13	6	28	87.1	4.9
生活介護	40	0	0	0	1	14	19	6	40	89.7	4.8
就労継続支援B型	40	14	0	6	10	7	1	0	38	86.0	-
短期入所事業	2	0	0	0	0	2	0	0	2	40.3	4.0
共同生活援助	30	0	0	6	7	10	3	0	26	84.8	3.4

(2) 相談支援

	来所	訪問	電話	関係機関	同行	その他	計
相談支援	244	602	626	576	113	89	2,250

その他 電子メール等

備考：昨年に比べ相談件数が増

6. 健康管理

(1) 医療関係

協力医療機関	島根県立中央病院、出雲徳洲会病院
配置医師	内科： たまがわ内科クリニック
	精神科： エスポアール出雲クリニック、海星病院 こころの医療センター
主な通院先	ひの歯科クリニック 錦織整形外科医院 渡辺眼科医院 とうぎ皮膚科クリニック にしこおり耳鼻咽喉科クリニック

(2) 検診・検査・測定等

	頻度	対象者	備考
精神科相談	月：2回	関係者	精神科配置医師
内科健康診断	年：2回	全員	内科配置医師
胸部レントゲン	年：1回	全員	島根県環境保健公社
血液検査	年：1回	全員	ヘルスサイエンスセンター島根
胃癌検診	年：1回	関係者	島根県環境保健公社
血糖測定	随時	全員	看護師 管理栄養士
インフルエンザ	年：1回	全員	内科配置医師
内科診察	月：1回	関係者	内科配置医師
新型コロナワクチン	年：2回	全員	内科配置医師

7. 給食の状況

(1) 食事提供時間

朝食	7:30 ~ 8:30
昼食	12:00 ~ 13:00
夕食	18:00 ~ 19:00

(2) 特別食の実施状況

行事	年：7回
選択	月：1回

(3) 栄養ケアマネジメント

対象者	入所利用者 29名
-----	-----------

(4) その他

1日当たりの平均食材費	750円
1日当たりの平均栄養量	1,700kcal
嗜好調査（リクエストボックス）	随時
残食調査	毎食観察
ミールラウンド（食事形態）	月1回
スクリーニング（栄養マネジメント）	年4回

8. 工賃・支給金の支払状況

(1) 支払要領

支払要綱による

(2) 支払方法

現金支払（毎月末） 賞与：年2回（12月・3月）

(3) 支払実績

①工賃（就労継続B型）	
支払総額	11,344,450円
平均工賃（月額）	27,088円
②支給金（生活介護）	
支払総額	873,040円
平均支給金（年額）	21,293円

9. 自治会・家族会の状況

	会員数	規約	会費	活動内容
ひまわり会	28名	あり	月：500円	新聞購読、誕生会（毎月）、休日のお菓子
家族会	70名	あり	月：800円	家族会役員会・総会・里祭共催

*ひまわり会々員：入所利用者のみ

10. 行事・レクリエーションの実施状況

月	行事・レクリエーション
4	花見（斐川公園 三刀屋河川公園）
6	共同作業（玉ねぎの収穫作業 利用者・職員のみ）
10	野外活動（バーベキュー さすき健康の森公園） 4班に分かれて実施
11	里まつり（利用者・ご家族・職員のみ）
	共同作業（玉ねぎの植付け作業）
12	忘年会（生活介護・就労継続B型に分かれて実施）
R5.3	年度末懇親会（利用者・ご家族・喜和会役員・職員：出雲ロイヤルホテル）

11. 防災対策

(1) 防災設備等の点検

業者による定期点検、職員による自主点検

(2) 非常時の連絡・訓練

夜間避難訓練 2ヶ月に1回
 AED/消火訓練 令和5年6月21日
 総合避難訓練 (太陽の里・かんべの里) 令和5年11月24日
 内容： 総合訓練・消火訓練
 家電使用点検 (入所・グループホーム)
 水害訓練 (太陽の里・グループホーム→あしたの丘)

総合避難訓練 (太陽の里 単独) 令和6年3月22日
 内容： 総合訓練・消火訓練・地震による避難訓練
 グループホーム
 夜間訓練 (全ホーム) 令和5年7月12日～18日
 世話人対象とした消火・通報訓練 令和5年9月29日

本館自主点検 (年2回) 令和5年5月 令和6年1月
 防火対策委員会 (年3回及び適宜)
 浸水時の避難確保計画 (出雲市に提出済)
 水害訓練実施報告書 (出雲市に提出済)

12. 緊急時対応

(1) 各マニュアル

インフルエンザ感染予防 感染症対応
 新型コロナウイルス対応マニュアル 感染症対策
 食中毒予防 事故発生時対応
 無断外出対応 嘔吐物処理方法
 事業継続計画 (BCP)
 災害発生時 (豪雨・地震など)
 浸水時における避難確保
 感染症発生時における対応
 原子力災害における避難計画

13. 権利擁護

(1) 虐待防止

太陽の里運営規程の中に虐待防止のための措置を明記
 虐待防止委員会の開催
 虐待防止研修会の実施

(2) 身体拘束の禁止

太陽の里運営規程の中に禁止を明記
 虐待防止に併せ、委員会及び研修会の実施

(3) 苦情解決

苦情解決第三者委員：2名委嘱 毎月1回相談日
 年：2回、苦情解決委員会を開催

(4) 成年後見制度の活用

第三者後見人：5名 家族（親族）後見人：21名

14. 預り金管理

(1) 管理数

11名 (入所：7名、共同生活援助：4名)

(2) 管理体制

総括管理責任者：施設長
 印鑑保管責任者：施設長

通帳保管責任者：庶務係長
 出納員：事務員

(3) 保管場所

印鑑：事務局金庫
 通帳：事務室金庫

15. 整備・取得状況

公用車 (就労用) ・1.5tトラック 軽トラック
 肥料散布機 (就労用)
 フードプロセッサ更新 (厨房)
 アルコール検知器導入
 施設用携帯電話導入 (災害、緊急用・情報発信SNS)
 本館事務室用途変更 (利用者居室、3人部屋)
 事務局室整備 (法人事務局を交流ホームへ移設)
 本館 (詰所) 設置
 法人事務局サッシ取替
 法人事務局複合機導入
 給湯器更新 (なじまホーム)

16. 実習等受入状況

区 分	延受入人数
障害者の体験実習	26名

出雲養護学校 加工場見学会

9/28製造見学 16名

トリニティカレッジ出雲医療福祉専門学校

11/7~11/9 1名

斐川西中学校職場実習

9/26~9/9 3名

出雲養護学校 体験実習

6/15~6/9

6/12~6/16

10/10~10/13

11/28~11/30

12/5~12/7

12/6のみ

17. 職員の状況

(1) 職員数

区 分	職 名	人数	
常勤職員	施設長	1	
	主査	1	
	総務課長	1	
	事業課長	1	
	サービス管理責任者	3	
	生活支援員	11	
	職業指導員	1	
	相談支援専門員	2	
	看護師	1	
	事務員	2	
	管理栄養士	1	
	調理員	2	
	嘱託	生活支援員	1
		職業指導員	2
事務員		1	
調理員		4	
非常勤職員	生活支援員	9	
	職業指導員	3	
	調理員	1	
	事務員	1	
	運転手	1	
	世話人	8	
合 計	58 (正規27、嘱託8、パート23)		

(2) 勤務時間

形態	時間帯	職種
早出	6:30 ~ 15:30	調理員
	7:00 ~ 16:00	調理員
日勤	8:30 ~ 17:30	全職種
遅出	10:15 ~ 19:15	調理員
	12:00 ~ 21:00	生活支援員
夜勤	17:00 ~ 翌9:00	生活支援員
	21:00 ~ 翌8:30	夜間専門生活支援員
	19:00 ~ 翌9:00	GH夜間専門生活支援員
半勤	8:30 ~ 12:30	全職種
早出	6:00 ~ 8:30	グループホーム世話人
遅出	16:00 ~ 18:30	グループホーム世話人
日勤	10:00 ~ 14:00	グループホーム世話人

(3) 研修状況

①施設内研修

研修名称	開催年月日	参加者数
新任職員研修プログラム（プリセプターシップ）	R5. 4. 1~R6. 3. 31	1名 事務員
新任職員研修プログラム（プリセプターシップ）	R5. 5. 1~R6. 4. 30	1名 生活支援員
新任職員研修プログラム（プリセプターシップ）	R5. 10. 1~R6. 9. 30	1名 調理員
新任職員研修プログラム（プリセプターシップ）	R5. 11. 15~R6. 11. 30	1名 生活支援員
法人内研修：法人理念 就業規則（講師・理事長）	R5. 10. 13	全職員
人権研修（DVD視聴 太陽の里、かんべの里 合同）	R6. 2. 28	全職員

②派遣研修

月	研修名	参加者数
4	新型コロナウイルス対策研修会	3
	新任職員マナー研修	2
5	ささえる専門部会グループホームWG	1
	ささえる専門部会居住系WG	1
	ささえる専門部会就労支援WG	1
6	ささえる専門部会日中活動系WG	1
7	相談支援従事者初任者研修	1
	サービス管理責任者更新研修	1
	施設長管理者研修	2
	中国四国地区知的障害者関係施設職員研究協議会	1
	ささえる専門部会	1
	ささえる専門部会就労支援WG	1
	ささえる専門部会居住系WG	1
ささえる専門部会グループホームWG	1	
8	キャリアパス対応生涯研修・初任者コース	1
9	メンタルヘルスケア研修会	2
	キャリアパス対応生涯研修・管理職コース	1
	サービス管理責任者基礎研修	1
	ささえる専門部会居住系WG	1
	ささえる専門部会日中活動系WG	1
	ささえる専門部会就労支援WG	1
10	福祉サービス苦情解決研修会	2
	労務管理研修	2
	看護職員研修（朱鷺会館・県研修委員会）	1
	グループホーム等研修会中国地区大会	1
	島根県知的障害者福祉協会地域支援部会研修会	2
	支援スタッフ研修会	2

11	福祉協会研修事業 栄養士・調理員等研修会	1
	栄養士向けスキルアップスクール	1
	ささえる専門部会就労支援WG	1
	ささえる専門部会日中活動系WG	1
	強度行動障害支援者養成研修	1
	サービス管理責任者更新研修	1
12	年金機構事務説明会	1
	中国地区障害者支援施設部会研究大会（松江市）	2
R6.1	障害者支援施設部会 九州・沖縄地区大会	1
2	人権権利擁護研修	2
	虐待防止・権利擁護研修	1
	ささえる専門部会就労支援WG	1
	ささえる専門部会日中活動系WG	1
	ささえる専門部会グループホームWG	1
	ささえる専門部会居住系WG	1
	虐待防止研修（朱鷺会館）	1
3	虐待防止・権利擁護伝達研修（森山主任による）	25

（４）会議の状況

名 称	内 容	開 催	対 象 者
事業会議	サービス向上、意見調整、意思統一	月：1回	施設長、課長、係長 サビ管
職員会議	施設運営の周知と意見調整（WEB）	月：1回	全職員
ケース会議	サービス向上、意見調整、意思統一（WEB）	月：1回	全職員
授産会議	事業活動全般の報告・確認 月次収支の確認	月：1回	施設長、課長、サビ管 所属職員
就労継続支援B型 スタッフ会議	生産活動の実績報告と工賃・支給金支給等 支援内容の意見調整、意思統一	月：1回	事業課長、サビ管 所属職員
生活介護 スタッフ会議	活動・支援内容の確認 支援内容の意見調整、意思統一	月：1回	事業課長、サビ管 所属職員
共同生活援助 スタッフ会議	支援内容の確認・調整、意思統一	月：1回	事業課長、サビ管 所属職員
健康会議	利用者の健康面に関して検討、調整	月：1回	事業課長、サビ管 看護師、管理栄養士、 調理員
共同生活援助 世話人会	支援内容の意見調整、意思統一	月：1回	事業課長、GH担当職員 世話人
衛生委員会	労働災害の原因及び再発防止対策 労働者の健康障害の防止	月：1回	産業医、衛生管理者、総 務課長、事業課長、係 長、看護師、管理栄養士

18. その他

（１）広報活動

里だより（隔月発行）
ホームページに掲載
福祉事業所向け説明会への参加（出雲養護学校）
進路説明会への参加（出雲養護学校）
斐川地域の社会福祉法人の地域貢献連絡会
あいサポート 令和6年2月5日 西野小学校
人権研修 出東コミュニティセンター

